

北近畿タンゴ鉄道生活交通改善事業計画に関する協議会 (開催概要)

1 日 時

平成 29 年 3 月 27 日 (月) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 5 分

2 場 所

宮津商工会議所 大会議室

3 出席者

委員 20 名 (うち代理 8 名)

4 議 題

(1) 各取り組みの進捗状況とその評価・検証

(2) 形成計画の今後の進め方について

→ 議題 (1)、(2) とともに別添の資料で協議会として了承

5 主な発言

- 2月の大雪の際には鉄道も路線バスも運休となったが、運行状況などの情報を利用者に早く正確に伝えることが重要と感じた。
- 特急「丹後の海」など車両がきれいになっている。
- 「高齢者片道 200 円レール」は高齢者にとって大変ありがたい制度。高齢者のサークル活動でも活用されているが、まだ知らない方も多い。もっとPRすれば丹鉄の利用増につながる。
- 夕方の時間帯の福知山発の普通列車が、3月4日のダイヤ改正で1両から2両編成となった。これまでは高校生の帰宅時間と重なり、ぎゅうぎゅう詰めであったがゆとりができた。今後もこのような車両編成や列車接続の工夫をお願いしたい。
- 2年前の協議会の中で、KTRはPRが下手だと指摘したことがあった。最近はポスターもきれいになり、PRが上手い。丹後くろまつ号も手頃な価格になったので、これなら乗ってみようという気になる。
- 宮津駅のトイレに立ち寄ったが、以前と比べ大変きれいになっていて驚いた。
- 駅や車内での特産品の販売など観光や町おこしの面で高校生も協力して利用促進に取り組み、地域の足を守っていきたい。